

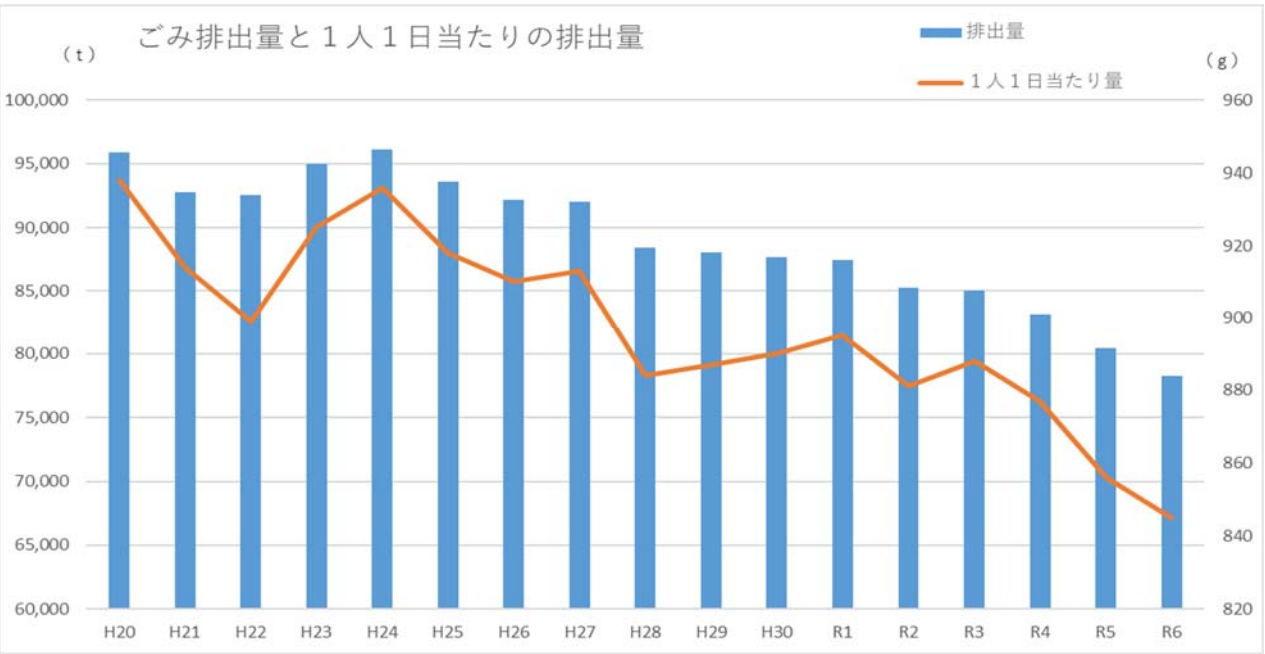
1 趣 旨

平成 16 年度の有料化から据え置いてきた「家庭系廃棄物処理手数料（燃やすごみ・燃やさないごみ）」及び令和 5 年度に改定した「事業系廃棄物処理手数料」について、ごみ処理経費の増加を踏まえ、適正な受益者負担の観点から手数料の改定を行いたいもの。
生ごみは、燃やすごみからの分別を促進するため改定しない。

2 経 緯

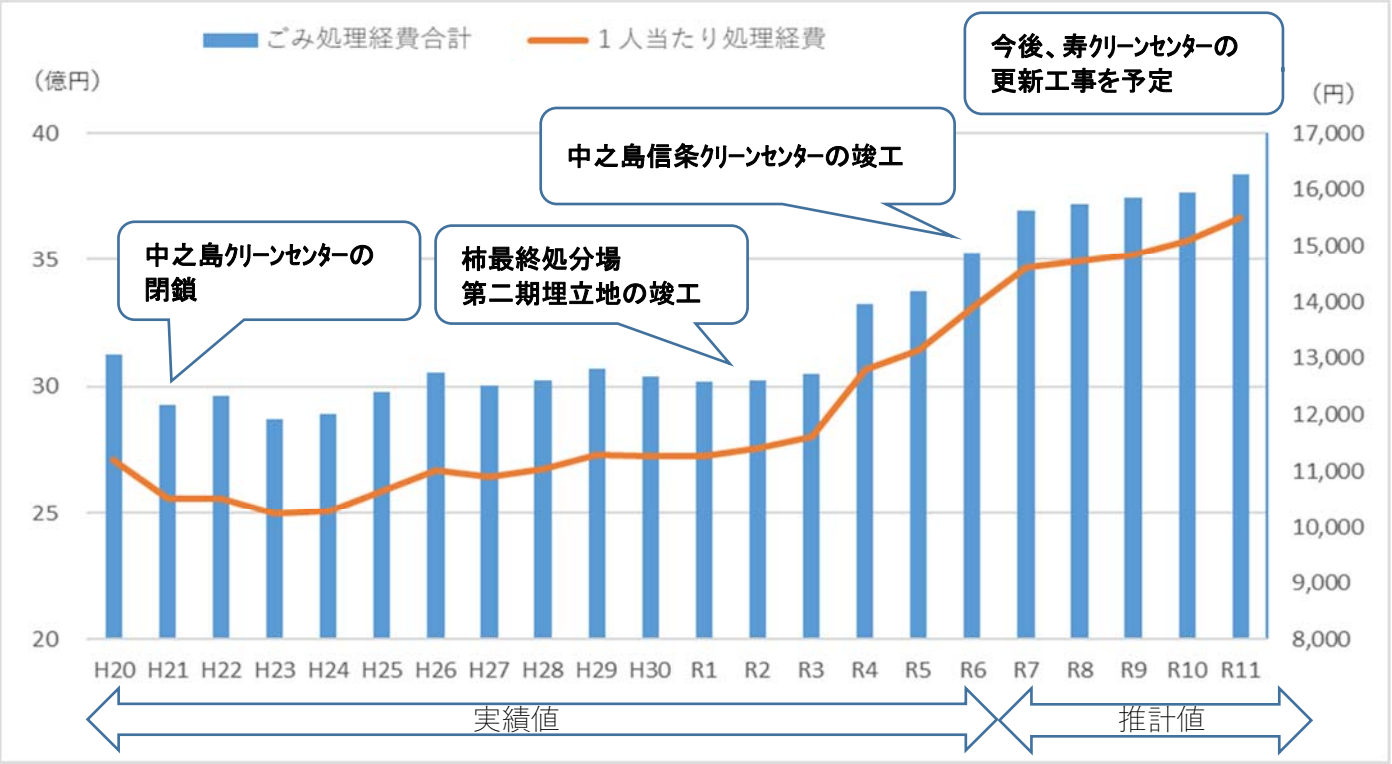
平成 16 年度 家庭ごみ有料化開始
平成 20 年度 ごみと資源物の分け方・出し方を統一
平成 23 年度 ごみと資源物の分け方・出し方を統一（川口地域）
平成 25 年度 生ごみの分別収集開始
事業系ごみ処理手数料改定
（100kg あたり 800 円→1,200 円（生ごみは 800 円））
令和 3 年度 事業系ごみ処理手数料改定
（100kg あたり 1,200 円→1,500 円（生ごみは 400 円））
※新型コロナウイルス感染症の経済状況を鑑み、令和 5 年 3 月まで据え置き

3 ごみ排出量の現状



年度		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ごみ排出量（t）		95,910	92,781	92,580	94,997	96,073	93,619	92,161	92,008	88,407	88,066	87,662	87,417	85,277	85,009	83,145	80,466	78,271
内 訳	粗大ごみ	869	873	945	949	1,067	1,125	1,052	1,164	1,039	1,064	1,170	1,231	1,315	1,364	1,277	1,271	1,200
	家庭系	63,352	61,831	61,878	65,180	66,003	62,281	61,217	60,718	57,272	57,219	56,644	56,353	56,346	55,884	54,268	52,006	50,340
	事業系	31,689	30,077	29,757	28,868	29,003	30,213	29,892	30,126	30,096	29,783	29,848	29,833	27,616	27,761	27,600	27,189	26,731
年度末人口		279,342	278,197	282,099	280,740	281,100	279,507	277,373	275,361	273,881	272,016	269,920	267,642	265,171	262,387	259,852	256,731	253,871
1人1日当たり ごみ排出量（g）		938	914	899	925	936	918	910	913	884	887	890	895	881	888	877	856	845

4 ごみ処理経費の現状と今後の見通し



年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
ごみ処理経費 合計（億円）	31.28	29.27	29.63	28.73	28.92	29.76	30.53	30.03	30.25	30.72	30.40	30.17	30.23	30.47	33.24	33.74	35.27	36.96	37.22	37.47	37.68	38.38
処理経費/人 （円）	11,199	10,525	10,504	10,236	10,289	10,650	11,009	10,906	11,047	11,294	11,266	11,275	11,404	11,614	12,795	13,144	13,895	14,206	14,726	14,848	15,088	15,507

5 受益者の負担割合

	市が目指す 負担割合	H20年度 分け方出し方統一	R6年度
家庭系 〔燃やすごみ 燃やさないごみ〕	2～3割	22%	15%
事業系	10割	48%	66%

6 今後の予定（案）

令和 8 年～令和 10 年 3 月 廃棄物減量等推進審議会で審議（5 回）
令和 10 年 3 月 答申
令和 10 年 9 月 条例改正
令和 10 年 10 月～ 市民・事業者周知
（市政だより・環境情報誌・SNS・LINE など）
令和 11 年 10 月～ 家庭系ごみ・事業系ごみ処理手数料の改定